

リムラインテープの貼り付け方法

1. 平坦な広い場所でセンタースタンドを立てて貼り付け作業をします。※ホイールを外していただくと作業が容易に行えます。
2. ホイールにリムテープを貼り付ける前に、必ず綺麗にリム部をバーツクリーナー等を使って清掃し十分に脱脂していただき、きれいな手で作業してください。（接着面に油分が付着すると剥がれの原因になります。）（写真：A）
3. ベースフィルムからアプリケーションフィルムとリムラインテープを剥がしてもらい、ホイール右側は右回り、左側は左回り（タイヤの回転する方向に合わせて）に貼っていきます。ホイールリム部の端から3mmぐらいの位置を目安にスムーズな弧を描くように貼り付けていきます。（写真：B）
4. 貼り付け後、アプリケーションフィルムをゆっくり剥がしてください。（写真：C）
※ホイールの種類により貼りつき難い場合はアプリケーションフィルムを少しづつ剥がしリムテープを押さえるように少しづつ貼り付けてください。
5. 2本目以降は貼り終えたリムラインテープの端から10～12mm重ねて貼り付けていきます。（写真：D）
余った場合は切り取ってください、足りない場合は、予備のリムラインテープ（予備・2本）から使用してください。
6. きれいなすべりのいい布等で圧着してください。もしエアが入ってしまったら、針を使ってエアを抜いてください。

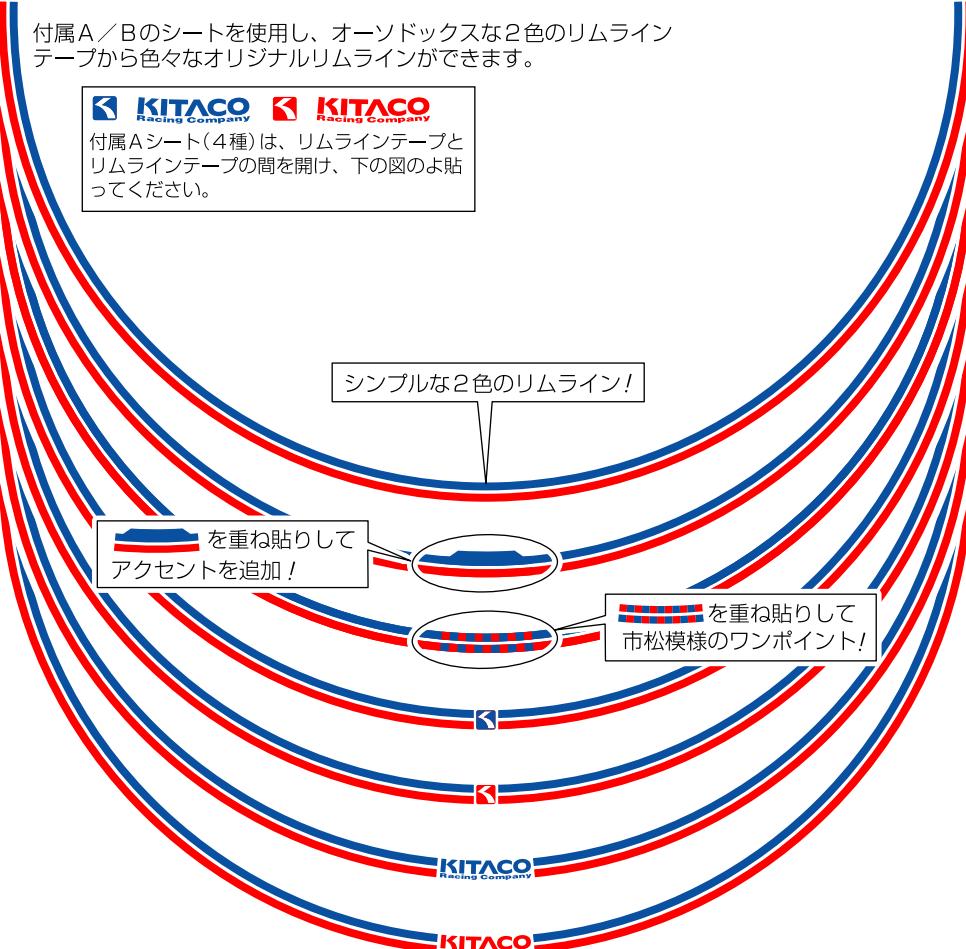


PHOTO: SILVER/RED 車両: PCX

付属A／Bのシートを使用し、オーソドックスな2色のリムラインテープから色々なオリジナルリムラインができます。



付属Aシート(4種)は、リムラインテープとリムラインテープの間を開け、下の図のよ貼ってください。



⚠️ リムラインテープを剥がされる場合

- リムラインテープを剥がされる場合、ドライヤー等でシールを暖めてしまうと剥がしやすくなります。あとはプラスチック製のヘラ等で剥がし、最後にバーツクリーナーでのりを取り除いてください。
- ドライヤーで暖めすぎると母体が変形等を起こす可能性がありますので暖めすぎにはご注意ください。あと、剥がす際は金属系のヘラやカッター等も使用しないでください。ベースや塗装面を傷つけることになります。